

サービスマネージャーの配置駅を拡大します！

東京メトロ（本社：東京都台東区 社長：奥 義光）では、お客様のご案内に特化したスタッフ「サービスマネージャー」の配置駅を2016年4月8日（金）から下表のとおり拡大します。

サービスマネージャーは、現在ターミナル駅や著名な観光スポットが所在する駅14駅に配置しており、訪日外国人のお客様や日本各地から訪れる東京に不慣れなお客様を中心に東京観光を安心して楽しんで頂けるよう、東京の観光スポットや駅構内のご案内等を行っています。

今回の配置駅拡大は、空港での訪日外国人への聞き取り調査を踏まえ、配置駅を見直し大手町駅・日比谷駅・有楽町駅の3駅を新宿三丁目駅・明治神宮前〈原宿〉駅・六本木駅に変更します。また、浅草駅・秋葉原駅の2駅を拡大し、増加する訪日外国人のお客様への情報提供・ご案内の強化を図るものです。

今後も東京メトロは、東京の案内役として便利でわかりやすいご案内に積極的に取り組んでまいります。

	2016年4月8日～	<参考>2016年4月7日まで
配置駅	東京駅、銀座駅、押上駅、新橋駅、上野駅、新宿駅、日本橋駅、表参道駅、九段下駅、池袋駅、飯田橋駅、 <u>浅草駅</u> 、 <u>秋葉原駅</u> 、 <u>六本木駅</u> 、 <u>新宿三丁目駅</u> 、 <u>明治神宮前〈原宿〉駅</u>	東京駅、銀座駅、押上駅、新橋駅、上野駅、新宿駅、日本橋駅、表参道駅、九段下駅、池袋駅、飯田橋駅、 <u>大手町駅</u> 、 <u>日比谷駅</u> 、 <u>有楽町駅</u>

※下線駅が変更・追加駅



※ このニュースリリースは、国土交通記者会、ときわクラブ、都庁記者クラブ、レジャー記者クラブにお届けしております。

